



特定非営利活動法人

通訳ガイド&コミュニケーション・スキル研究会

設立 5 周年記念

通訳ガイド コンベンション開催レポート

2009 年 9 月 6 日 於：東京ウィメンズプラザ

Guide Interpreting & Communication Skill Studies Association

《目 次》

- | | | | |
|---|-------------------------|----|-----------------------------|
| 3 | ご挨拶 | 8 | ワークショップ モデルガイディング |
| 4 | [講演] ゲストスピーカー：江口裕之氏 | 10 | ワークショップ テーマ別 |
| 5 | [トークショー] ガイドが語る現場事情 | 11 | [クイズ] あなたが一番物知りガイド王／永年功労者表彰 |
| 6 | [特別講演] 桐谷エリザベス氏 | 12 | ご来場者アンケート集計結果 |
| 7 | [トークショー] ベテランガイドによる Q&A | 14 | あとがき |

通訳ガイド コンベンション 当日プログラム

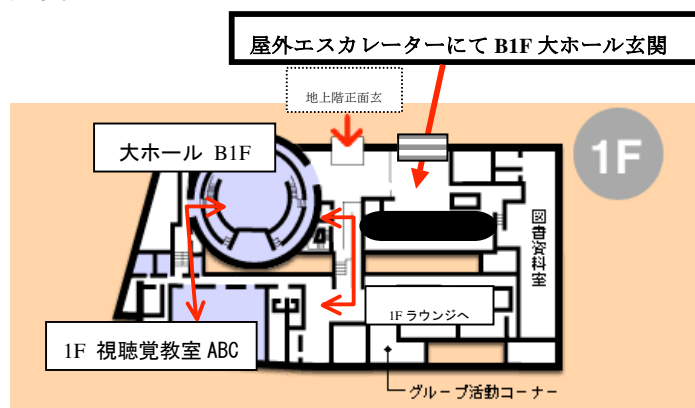
時間	大ホール	視聴覚室 A	視聴覚室 B	視聴覚室 C
9:45				
10:00	開会挨拶・ ご来賓ご挨拶			
10:15	ゲストスピーカー：江口裕之氏 「日本を伝える心」			
10:45				
11:00	トークショー 【ガイドが語る現場情報】 新人からベテランまでガイドインタビュー ガイドによせる現場周囲の声レポート (ホテル、バス会社、ホテル、旅行会社ほか)	ワークショップ A-1 モデルガイディング (東京地域)	ワークショップ B-1 モデルガイディング (関西地域)	ワークショップ C-1 モデルガイディング (世界遺産・ミシュラン 人気地)
12:15	昼食休憩：日本文化DVD上映			
13:10	5分前までにご着席下さい！自由席			
13:15	特別講演：桐谷エリザベス氏 「世界に知राせたい日本の魅力」			
14:00				
14:15	ベテランガイドによるQ&A 「お答えしますあなたの悩み」	ワークショップ A-2 テーマ別 (茶道)	ワークショップ B-2 テーマ別 (歌舞伎)	リラックス交流ルーム (展示)
14:45				
15:00	クイズコーナー あなたが一番物知りガイド王			
15:45	まとめ・表彰式			
16:00	閉会挨拶			

★受付登録後、コンベンション参加中は、他の一般のお客様と見分けがつきやすいように必ず参加章となるシールを見える所に貼って下さい。

★開催中の会場で入りは自由ですが、お静かにお願い致します。

★大ホール内での飲食はご遠慮ください。昼食休憩時の飲食には建物 1F 奥のラウンジ及び、視聴覚教室 C も 12:30 からご利用いただけます。

会場案内



会場：東京ウィメンズプラザ (東京都渋谷区神宮前 5-53-67)

GICSS 設立 5 周年記念 通訳ガイドコンベンション開催と 記念冊子発行にあたって

NPO 法人 GICSS 研究会理事長 ランデル洋子



2009 年 9 月 6 日（日）、GICSS 研究会（通訳ガイド&コミュニケーション・スキル研究会）設立 5 周年を記念する通訳ガイド コンベンションが、東京都渋谷区の東京ウイメンズプラザにて開催、無事終了いたしました。NPO 法人化 5 周年を迎えた GICSS 研究会は、その前身である任意団体の頃より一貫して通訳ガイドや国際コミュニケーションに関わる上質の研修や勉強会を催し、意識の高い方々同士がお互いに刺激し合って技術を研鑽し、知識を深めてきた活動組織です。日常の研鑽の励みとなり、これからの通訳ガイドの使命を見直す、そんな機会を通常の研修以外でも設けたいとの強い思いから、本コンベンションを主催する運びとなりました。「磨き合おう技術を、分かち合おう知識を」のテーマの元、ガイドスキル研究はワークショップ形式で発表、周辺情報や事前調査の報告はベテラン・新人ガイドを交えてのトークショーや Q&A コーナーで紹介し、著名ゲストによる講演を通じて視野を広げていただけますようにと、楽しく役に立つプログラムを多種多様に用意いたしました。総合的に 1 日たっぷりと通訳ガイドの世界に浸り、今後のご活動にお役立ていただけましたら幸いです。当日ご参加いただいた皆様、快くご協力下さいました業界関係各所の皆様、そして運営委員、スタッフの皆様には心より敬意と感謝を申し上げます。

2009 年 冬 ランデル洋子

ご来賓 お祝いの言葉

国土交通省 観光庁 観光資源課 久保田雅晴課長

「今、国は観光立国に取り組んでおります。2003 年 4 月のビジット・ジャパン・キャンペーン (VISIT JAPAN CAMPAIGN) に始まり、観光立国基本法の成立、そして昨年 10 月には観光庁が新設されました。日本の成長戦略のひとつとして関係省庁が一体となり、特に国際観光、インバウンドに力を入れています。この 6 年間で訪日外国人旅行者の数は約 500 万人から約 800 万人に増加しました。2010 年に 1,000 万人、さらに 2020 年に 2,000 万人という高い目標を達成するために、通訳ガイドの就業実態調査懇談会や研究会の実施、インターネット検索システム稼働、ガイドのスキルアップ講習等を開始し、観光国にふさわしい通訳ガイド制度を検討しています。GICSS 研究会の高品質の研修を日頃より高く評価しております。外国人と一番近い所で接する民間外交官、語学は元より日本の文化歴史を充分マスターした日本人力、コミュニケーション力が備わった通訳ガイドの皆様非常に期待をしております。



このようなコンベンションといった取り組みは史上初です。関係者の皆様のご努力に深く敬意を表しますとともに、5 周年を迎えられた GICSS 研究会のますますのご発展、そして本日ご参集の皆様方のご健勝とご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日はおめでとうございます」

(2009 年 9 月 6 日 ご来賓ご挨拶より抜粋)



[講演]

演題 「日本を伝える心」

特別ゲストスピーカー 江口裕之氏

- 1) 日本の美を愛する心をもったきっかけ
- 2) その心を伝える真の通訳ガイド像
- 3) 日本の文化財と自然を守る意義
- 4) 『トラッドジャパン』よもやま話

衣装を選ぶ苦勞／なぜイギリス英語か／The Japanese の定冠詞 The の意味するところ等



NHK 教育テレビ「トラッドジャパン」の講師としてお馴染みの江口裕之氏を迎え、日本人であるからこそ伝えられる日本の美しさ・こころについて、語っていただきました。

「どれだけ勉強しても、ネイティブに近づくことができたとしても超えることはできないという。そのむなしさにですねえ、もう英語の勉強をやめようかなと思ったことがあったんです。～（中略）～ネイティブの方にしか話せない英語ってあります。でも私達日本人にしか話せない英語ってのもあるわけです。日本人の目から見た英語観のようなものはある意味”Japanese English”と言われるのかもしれませんが、それはむしろ私達にしかできない訳で、私達、日本に生まれ育った人間にしか説明できない英語があるだろうと思いました。」

「歴史の縦の軸と地理の水平の軸、それらが交わったところに自分がいるということを確認して、日本は何と美しい国だろう、すごい歴史を持っている国なんだろうとあらためて感動しました。」

「その時にライフワークを決めました。後半の人生は日本の事をどう英語で説明するか ～（中

略）～外国人がいろいろな本を書いています。そういう観点ではなくて、私達にしか説明できないような日本を説明していこうと。」

「心から自然に出てくるような親と子の愛情のような気持ちで日本を語ることができれば、私達は日本文化に対しても相当の尊敬とか、愛情の念を感じていただいて、驚きとか感動とかを与えることができるんじゃないかなと思うんです。」

江口先生からは無資格ガイドの説明する日本文化財や自然景観への無理解は問題であり、文化財保護法、自然公園法、通訳案内士法などの準拠も踏まえて、通訳ガイドの責任は非常に重いという提言をいただきました。

加えて、「トラッドジャパン」収録時の衣装のご苦勞話、あえて英国英語を選択した理由、日本国民の Japanese を定冠詞をつけて The Japanese とした意図など、すべてが氏の日本への愛に溢れ、またユーモアたっぷりのお話、教育者としての英語学への真摯な造詣の深さに一同時間の経つのも忘れて聴き入りました。「日本人にしか語れない日本を伝える心」に迫るお話でした。

江口裕之氏 PROFILE

CEL 英語ソリューションズ最高教育責任者。

NHK 教育テレビ「トラッド ジャパン」の講師としても活躍中。通訳案内士。



演題 「ガイドが語る現場情報」

新人からベテランまでガイドインタビュー
ガイドによせる現場周囲の声レポート
(ホテル、バス会社、旅行会社ほか)

- 1) 現状を知ろう (新人・ベテランガイドが答える質疑応答方式)
- 2) 現場関係者取材レポート
- 3) 取材 VTR 上映

司 会：金子 潤

回答者 (ガイド歴等)

山下幸恵 (埼玉 中国語 2年)
平野智子 (京都 英語 3年)
原田幸枝 (埼玉 英語 3ヶ月)
福井道孝 (大阪 英語 3年)
江原有子 (東京 英語 4年)
泉田俊英 (神奈川 中国語 15年)



通訳ガイドとして営業に出向くタイミング、履歴書の記述に関するヒント、観光地やホテルで好ましく迎えてもらうためのガイドのあるべきマナー、失敗談や報酬など、現役の新人・ベテランガイドが自身の体験談を披露したトークショー。

ガイド業務に係わる周辺情報を得るべく、大手旅行代理店、明治神宮、東京タワー受付スタッフ、ホテルニューオータニへ取材をした報告が発表されました。

「長く停めておけない場所でバスから降りる際は事前に事情を説明しておき、止まったらすぐに降り始められるようにして欲しいです。停車してから降りる説明をし始めるようなガイドさんは困ります」(バス会社)

「本殿の中は神聖な場所。旗を振り回したり写真撮影は控えてください」(明治神宮)

「ツアーが始まったら、予約事項の事前確認はガイドさんの仕事と理解して下さい。和風レストランには、前日までに『テーブル席ですね?』と確認を入れてあれば、座敷席になってお客様からクレームを受けるようなことも防げます」(旅行会社)

インタビューの様子の一部は大型スクリーンにて上映されました。



取材協力：ホテルニューオータニ フロントオフィス課 グループコーディネーション 福田尚生氏、
フジ自動車株式会社 営業課長 岡田大樹氏、ドライバー 石井成男氏・三好隆一氏・宮崎大輔氏
明治神宮、東京タワー 仁田智子氏・金橋良氏、近畿日本ツーリスト グローバルビジネス支店 飯田はぎ乃氏・奥津滋氏

[講演]

演題 「世界に知らせたい日本の魅力」

特別講演 桐谷エリザベス氏

- 1) 西洋人の視点から見た真の日本の魅力
- 2) 西洋人が知りたいこととは何か
- 3) お風呂や銭湯。ありふれた日常にある魅力
- 4) デパートは日本の縮図



谷中をこよなく愛し、日本の生活習慣や伝統の匠の技への理解と愛情は、ともすれば日本人以上かとも思われる桐谷エリザベス氏。みずみずしい視点で、西洋人をご案内する際の留意点と通訳ガイドに向けた貴重なメッセージを、日本語での御挨拶の後、ほぼ全編英語で語っていただきました。

“You know all about Japan thanks to the exam and other things. But do you know when not to give information to your audience? That's very important. There are many things that the Western tourist does not want to hear.

I feel that you are being encouraged to show a lot of facts and figures to your tourists as you guide them around in Japan. And this is a big mistake. This approach is really a good approach for Japanese tourists who really love details, and really love to know a subject completely. This is a result of your education system where you have to memorize so many things, and know so many things in detail for your entrance exams.

We are interested in the overall picture and the flow of things. That's very, very important for you to realize because most Westerners just turn off like a light bulb when you give them dates and figures which they should know but not interested in it.

What are they interested in? They are interested in stories and anecdotes, and Japan is a country with beautiful stories and legends. I don't think that this aspect of Japan has been taken advantage of.”

“Japanese loud, noisy, kind of a..., not so very *johin* (上品) places are also very very interesting to the Westerner. *Aka-chochin* (赤ちょうちん), especially the one under the train tracks in Shinbashi. That's a place to take everybody. That is really an experience. It's lively, it's fun. They want to see this kind of thing.” (以上、抜粋)

ご自身の住まう谷中の銭湯の魅力、開店時のデパートで最敬礼で迎えらる時の興奮を美しい英語でご説明。昔ながらの商店街や赤ちょうちん、喫茶店のモーニングセットから、コスプレや携帯ストラップに代表される最近のカルチャーに至るまで、お寺や日本庭園、伝統文化にとどまらない西洋人にとってユニークな日本独特の魅力を数多く例証していただきました。

日本人には当たり前光景や物事こそが日本の魅力であり、日常に溢れているものを見直すことの大切さ、加えて、体系的かつ全体像を伝えていくことの重要性を教えてくださいました。多岐にわたってご活躍の氏ならではのウィットに富んだトークに会場は笑いのため息の渦に包まれました。



桐谷エリザベス氏 PROFILE

フリージャーナリスト、NHK アナウンサー。ボストン生まれ。1979 年に来日以来、下町の生活をこよなく愛して谷中に在住。ようこそ JAPAN! 大使。日本の魅力を執筆や講演など多彩な活動を通して国内外に発信している。

演題 ベテランガイドによる Q&A 「お答えしますあなたの悩み」

- 1) 事前に寄せられた質問に、ベテランガイドが答えていく質疑応答方式
- 2) ご来場者からの質疑応答

司 会：金子 潤

回答者

丹野匡章（東京 英語）
金 美花（京都 韓国語）
吉崎圭子（大阪 英語）



経験を積んでゆく過程で遭遇する悩みや相談事、たとえば「ガイド料金、それで生計が立てられるのか?」「現場でお客様からふりかけられた難題をどう扱うのか」など、普段聞けないような質問に頼もしいベテランガイドがベストアンサーを提示。当日、会場から寄せられた質問にも即答。知恵と勇気を得られる本音トークが聞かれました。

【質問例】

◆和風宴会時の芸者さんへチップは要るのですか？

「必要ですが芸者さん個人に渡すのではなく、料亭の仲居頭さんに予め手配した旅行会社から決められた額を渡します。万が一予算が組まれていない場合、自腹で支払う必要はありません」

◆外国のガイドブックに「築地では歓迎されていないようで淋しかった」と書かれてありましたが？

「築地に限らず、そこで働く人々の職場であるということを配慮し、勝手に商品に触ったり写真を撮りまくったりすることのないよう、その場のマナーにそった動きや安全性を心掛けねばなりません。・・・」

◆観光の訪問地の希望は多数決で決めて良いのでしょうか？

「原則としては多数決原理は採用すべきではありません。意見を取りまとめ、責任の取れる添乗員がいれば別ですが、1 人でも反対者がいたら予め決まった予定どおりにした方が良いでしょう。クレームに対する保身を意識する必要があります」

「DVD 上映」

大ホール 昼食休憩



約 1 時間弱の昼食休憩時間中、大ホールでは伊勢の神宮について英語で解説される DVD が上映されました。お昼時に関わらず、DVD を鑑賞される方、または早めにランチを切り上げて戻っていらっしゃる方も多くいらっしゃいました。

[ワークショップ モデルガイディング]

モデルガイディング テーマごとに3会場で実施

- 1) チャレンジャーが日本語で発表内容の概略を説明
- 2) チャレンジャーが5分間のガイディングデモを披露
- 3) ファシリテーターのリードのもと、会場全体でディスカッション
- 4) ファシリテーターによるモデルガイディング



A-1：東京地域

ファシリテーター：島田秀夫（英語）

チャレンジャー「テーマ」：前田良雄「皇居（英語）」

宗像奈々子「七福神に見る日本人の宗教観（英語）」

大川 徹「築地市場の歴史とルール（英語）」

B-1：関西地域

ファシリテーター：吉崎圭子（英語）

チャレンジャー「テーマ」：篠原加奈「平安神宮と平安京の成り立ちの不思議（英語）」

城嶋祐理子「金閣寺の歴史と概略」

C-1：世界遺産・ミシュラン人気地

ファシリテーター：保里陽子（英語）／金 美花（韓国語）

チャレンジャー「テーマ」：田野倉優里「高尾山薬王院・ご本尊の七変化!?!（英語）」

水田直美「ヒグマの聖域～知床の自然～（英語）」

午前中のワークショップでは、東京、関西、世界遺産・ミシュラン人気地域という 3 テーマごとに、各会場にわかれてモデルガイディングが行われました。名乗り出たチャレンジャー達はまずテーマを選び、ご案内するお客様の国や人数を設定。理事長、副理事長からの個人指導を含めて 1 ヶ月前から事前に何度もリハーサルを重ね、ガイディングに磨きをかけて本番に臨みました。

東京地域では、前田さんによる「定番・皇居のおもしろ説明」、築地市場を知り尽くした大川さんが語る「3 つのルール」、宗像さんによる「七福神を例に挙げた日本人の宗教感と多神教」について。ファシリテーター・島田秀夫さんのユーモア溢れる明治神宮のモデルガイディングも行われました。

ファシリテーターに吉崎圭子さんを迎えた関西地域。「ガイドブックには記載されていない、一歩踏み込んだガイド内容とは何か？」を追求し、篠原さんが「平安神宮と平安京」、城嶋さんが「金閣寺」について迫真のガイディングを披露しま

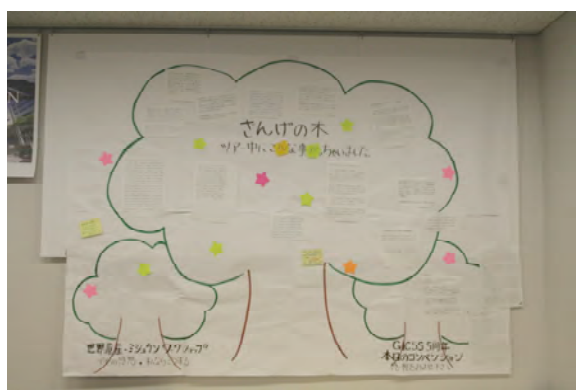
世界遺産・ミシュラン人気地では、「野生動物の宝庫・知床の大自然の魅力」を水田さん、「高尾山のご本尊のびっくりする七変化!？」を田野倉さん。「同じ「さんねん」でも京都の産寧坂と韓国の三年峠では意味が真逆」と語る韓国語の金さん。ファシリテーター・保里陽子さんによる「五箇山」の世界に参加者の皆様は引き込まれ、熱心に聞き入っていました。

興味深いテーマ選びもあいまって、ベテランガイド講師のファシリテーションにより、全員参加型ディスカッション形式で活発な意見交換がなされました。飛び入りの挑戦者も現れ、ますます白熱した展開に。各会場からは時折大歓声が沸き上がっていました。

「ざんげの木」～失敗から学ぶ～

「今だから話せるツアー中にやっちゃったあんなこと、こんなこと… 胸の奥にしまったままになっていることはありませんか？ そんな「罪の告白(!?)」を受け付けます」

この 1 通のメールの呼びかけから寄せられた多くの失敗談は、当日ワークショップの各会場に掲示されました。



- ツアー最終日、京都観光の日の朝でした。宿泊したホテルのモーニングコールで目覚めた・・・と思ったらフロントからの電話「ご出発予定の時間から 20 分ほど、お客さまが皆様ロビーでお待ちになっていらっしゃいますか？」ギャッ！

- 日帰り日光バスツアーの帰路、サービスエリアでお客さんを 1 人とり残してしまいました。2 度人数確認をしたはずなのですが、今はもうバスは高速道路で東京へ向けてまっしぐら・・・(冷汗！)

失敗談を共有することで、いつもは個々の現場で活動しているガイドの皆様の技術の向上を図るというのが狙いです。具体的な状況と結果とともに反省点を振り返り、「今だったらきっとこうした」、「こうするべきだった」といった対処方法も添えられた、貴重な情報が寄せられました。

当日で来場いただいた皆様にも、その場で用紙に記入していただき、コンベンション終了時には、大きな「ざんげ(＝教訓)の寄せ書き」の完成となりました。

[ワークショップ テーマ別／研究発表 歌舞伎]

A-2 演題 きれいだな、面白いな「歌舞伎を観てみよう！」

チャレンジャー 細沼佳代、城戸弘明

前半) 日本語。初めて歌舞伎を観るお客様をご案内する際のガイディングのポイント紹介。

歌舞伎座へのご案内(基礎編)～歌舞伎座、幕見席、舞台装置、歌舞伎俳優、女形、江戸と関西の違い、能、狂言、文楽と歌舞伎の関係、西洋演劇との違いなど。

後半) 日本語。歌舞伎を観てみよう！(応用編)～おすすめ演目、公演情報、参考書籍紹介

何年もかかって集められた貴重な歌舞伎パンフレットが数多く展示された歌舞伎ワークショップ。歌舞伎の歴史、楽しみ方、役者の特徴、舞台のからくりなど、会員で歌舞伎に造詣の深い城戸弘明さんと細沼佳代さんとの掛け合いで、時に大きな笑いもでる盛況ぶりでした。用意された椅子はすぐに満席となり、廊下まで立ち見の方が溢れるほどでした。



[ワークショップ テーマ別／研究発表 茶道]

B-2 演題 「茶の湯は感じるもの・・・ たいけん（お稽古）のすすめ」

チャレンジャー 宝来紀子

前半) 英語。5つのよくある質問に答えながら、盆略点前で代表2人にお茶をもてなす。

後半) 日本語。外国人旅行者が、茶の湯の体験ができる場所(プリント配布)紹介
お茶会・お茶室にガイドとしてアテンドする際のポイント・注意事項などの説明
チャレンジャーからメッセージ。抽選会で特製懐紙などの景品贈呈。

ランデル理事長と松岡副理事長が客として招かれる形で、5周年お祝いの茶会としてお抹茶が立礼式にてふるまわれました。静かに緊張感も漂うワークショップでしたが、師範許状保持者である中堅ガイド会員の宝来紀子さん他の美しい着物姿での、外国人を意識した茶道の真の意味を語るワークショップは満員御礼の大盛況でした。



[クイズ]

演題 クイズコーナー「あなたが一番物知りガイド王」

- 1) 全員参加型クイズ
- 2) 優勝・準優勝者には記念品贈呈

司 会：深井早苗／金子 潤

コンベンション終盤のお楽しみ、豪華（？）記念品をめざして全員が挑戦したクイズ大会。「現在建設中の東京スカイツリーは現時点で何メートルまで工事が完了しているのか？（2009/09/18 現在 153m まで完成）といった難問もあり、大いに盛り上がりました。優勝は山下幸恵さん、準優勝は高窪武治さんとなりました。



[閉会式]



永年功労会員表彰

GICSS 研究会設立年当時より継続して登録の永年所属会員への感謝のしるしとして特別クーポン券の授与も行われ、壇上に呼び出された会員の皆さんは思いがけないプレゼントに大喜びでした。



閉会ご挨拶

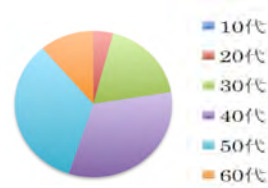
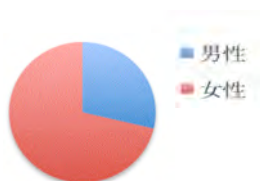
GICSS 研究会副理事長 松岡明子

「1 日たつぷりと通訳ガイドのことだけを考え、このように大勢の皆様が集ったということは、日本初のことでした。本日の経験をこれからのガイド人生にぜひ生かしてください。日本の素晴らしい民間外交官として、通訳ガイドとして、民間外交、国際交流に役立てる人材として羽ばたいていかれますことを、心からお祈りしております。本日はありがとうございました」



[ご来場者アンケート集計結果]

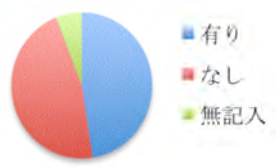
総来場者数 186 名／アンケート回答者 101 名（回答率 54.3%）



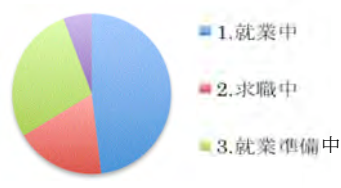
▽通訳案内士資格取得状況



▽通訳ガイド体験の有無
(ボランティアガイド含む)



▽通訳ガイド就業状況



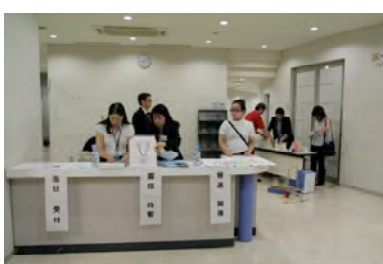
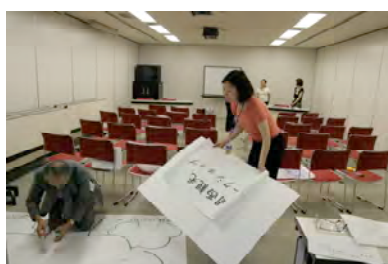
[ご来場者アンケートより]

ゲストスピーカー江口裕之氏「日本を伝える心」

「日本らしい英語を」というのがショッキングでした。現場で（特にアメリカ人はアメリカ英語に合わせたがる傾向が強いように感じているのですが）自信をなくすこともあります。でも、日本文化をよく知り、愛して、胸を張ることが大切なのだと、決意を新たにさせていただきました。日本の魅力をきちんと発信していきたいです」（40代女性／ガイド歴5年）

トークショー【ガイドが語る現場事情】

「新人ガイドさん達の仕事の獲得方法が聞けて良かったです」（30代女性／ガイド歴0年）
 「ガイド料についてのインタビューが参考になりました」（20代女性／ガイド歴0年）
 「ビデオで現場の生の声が聞けた。将来の具体的なイメージができて良かった」（30代女性／ガイド歴0年）



ワークショップ モデルガイディング (東京／関西／世界遺産・ミシュラン人気地)

「まったくの素人なのでとても勉強になりました。どんな状況であれ、相手を意識して話すのは大変なこと。チャレンジャーの皆さんの表情や話し方がとても良かったです」(60代男性／ガイド歴0年)

「いきなりでしたが、ガイディングをさせていただきました。貴重な体験であったとともに、「この方のガイドだったら行きたいと思います」とのコメントを参加者からいただき、とてもうれしかったです。ありがとうございました」(50代女性／ガイド歴0年)

ベテランガイドによるQ&A

「お答えしますあなたの悩み」

「失敗談がとてもタメになりました。単に日本の文化を伝えるだけでなく、それ以外のこともあるはずとずっと思っていたので。ガイディングは人間的な部分が大きいのだと痛感しました」(50代男性／ガイド歴0年)

特別講演 桐谷エリザベス氏

「世界に知らせたい日本の魅力」

「すごく良かったです。まさに仕事で感じていたことでした。”fascination”、”attraction”の大切さをガイドのようにおもしろおかしくお話してらして、実務的”practical”な情報が満載でした。今日得た情報を、早速仕事で利用したいです。英語もキレイでわかりやすかったです」(40代女性／ガイド歴17年)

「桐谷さんの英語はとても聞き取りやすく、テーマも興味深く参考になりました。デパートの"opening ceremony"には、一度お客様をご案内したいです」(20代女性／ガイド歴0年)

ワークショップ テーマ別(茶道／歌舞伎)

「茶道の知識がない私にも、英語の説明がわかりやすかったです。強制はしないが、白い靴下で外国からのお客様に神聖な場所ということを察してもらうというお話。日本文化を紹介することと気持ち(思い入れ)の兼ね合いが難しいんだと感じました」(40代女性／ガイド歴0年) 「お客様を歌舞伎にお連れする際に役立つ、値段などの説明が具体的で良かった」(50代女性／ガイド歴3年)

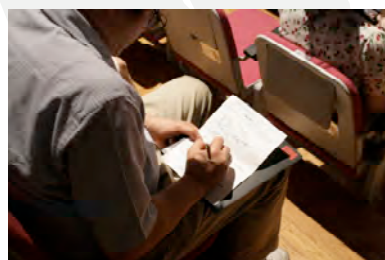
クイズコーナー あなたが一番物知りガイド王

「一般常識の知識が徐々に衰えていることに気付きました。良い刺激になって楽しかったです」(40代女性／ガイド歴0年)

その他、コンベンション全般によせて

「本当の意味での大コンベンションでした。運営にあたった方達のご貢献に感謝申し上げます」(60代男性／ガイド歴4年)

「とてもお勉強になりました。またとても楽しい時間を過ごすことができました。次の機会もぜひ参加したいと思います」(40代女性／ガイド歴0年)





GICSS 研究会理事長／主催者代表 ランデル洋子

「思えば今年の 4 月 12 日に第 1 回運営会議を開催し、6 ヶ月近くの準備期間を経て実施にこぎつけました。すべてが初めての試みでしたが、総勢 50 名近い運営委員やスタッフの皆様の総力をあげてのイベントでした。通訳ガイドの歴史に一石を投じた画期的な事業は GICSS 研究会の大きな試金石となり、今後の活動の指針を示すことにもなりました。皆様に心より敬意と感謝を申し上げます」



GICSS 研究会副理事長／主催者代表 松岡明子

「業界初のイベント、歴史に残る 1 日。いつもツアーでやっているのと同様、通訳ガイドのプロが集まるとこのようにうまくいくものかと、開始前の一抹の不安は瞬く間に解消され、皆さんのご尽力に非常に感激いたしました。他では聞けないようなお話をたくさん伺うことができたと思います。どうぞ自信を持って、本コンペションで得たことを次なるステップの糧として、これからも励んでください。本当にありがとうございました」



GICSS 研究会理事／司会 金子 潤

「ところで、大ホールの司会は誰だったっけ? という感想をみなさんがお持ちだと嬉しいです。取材に伺った東京タワーの方と以前よりも親しくなりました」

■事務総括 三池優子

「企画力・実行力のある優秀な皆様とご一緒させていただき、勉強になるとともに、ますます GICSS が大好きになりました！」

■受付チーフ 杉浦泰子

「スタートと同時に一斉にお客様が入場し、どうなることかと心配しましたが、スタッフ全員のチームワークで無事に切り抜けることができました」

■大ホールチーフ 深井早苗

「数ヶ月の準備を通して多くの事を学びました。きっとこれからの生活や仕事で役立つ財産になることでしょう」

■ワークショップチーフ 中西悠子

「皆さんでデモを磨き上げていく過程に立ち会い、イベント運営とガイディングの両面で勉強になりました」

■総合司会 堀内裕二

■運営スタッフ

【代表補佐】佐藤みどり、井上洋子【受付】相沢貴子、天之辻香里、上田麻男、西永智子【ワークショップ】城戸弘明、西川千佳江、宝来紀子【VTR 撮影】増山秀人【スチール撮影】野本康夫【広報】久保田郁子【取材】小粥砂織、細沼佳代
その他有志

『GICSS 設立 5 周年記念 通訳ガイドコンベンション開催レポート』(2009.9.6 開催)

発行年月日：2010 年 7 月 1 日

発行：特定非営利活動法人 通訳ガイド&コミュニケーション・スキル研究会
〒154-0011 東京都世田谷区上馬 5-20-15-1001

GICSS 研究会事務局

〒104-0033 東京都中央区新川 2-19-3 第 2 杉田ビル 8 階 (株)バックオフィス内

Tel. 03-3706-9861 (代表) 総合受付デスク：info@gicss.org

各種登録・入会／研修申込：adm@gicss.org URL：http://www.gicss.org/

編集：小粥砂織・三池優子・ランデル洋子・他

デザイン：Office at-you 高橋祐子

写真：野本康夫



特定非営利活動法人 通訳ガイド&コミュニケーション・スキル研究会

<http://www.gicss.org/>